



してはとがくの批評のありますること、は、ひとり私のみではないと思ひます。が故に、この際にそのことを強調するわけであります。この点は勧めておるかたには誠にお氣の毒でありますけれども、農業委員会なるものが農政活動をするといふことを非常に強く打出しておりますするけれども、實際やつておることははどうかといふことはつぶさに研究しなければならんと思うのであります。この点から行きますならば、農業委員会なるものは必ずしも供出に協力したか、又その供出に対しまして協力は別といたしましても、協力的なことのみをなすのが目的でなく、農民に対しても供出を少くすることをしたといったとしても、どんな影響を与えたかといふようなことに対しましては、十分検討を要したこととは考えますけれども、この点に対しても再検討を要するのではないかと私は思う。なお、この問題に対する地方の声は、県知事を初めとし市町村がこういう制度を置かれたがために、地方におきましては相当迷惑をしておるといふことの批評がありますることは、大臣始め皆様方は御承知のことと考えるのであります。この点に対しまして今度の改正におきましてその悪いところをよくしたとおつしやるかも知れません。又地方的に考えましたならば、現段階におきましては相当今度の案によつて一部改正とは申しながら、幾分の改正はできたと考えておるのであります。併しながら、大臣は農業委員会といふものに対して、これは必要なしとは今まで提案した関係もありますから言われないでありますようが、どんなお考えを持つておるか、この際に率直に一つ話を

○國務大臣(保科茂君) この農業委員会の功罪につきましては、いろいろ意見がありますことは私も直接耳にあります。私はこの農業委員会が特に米の供出で本来相当供出面に寄与しなければならない任務を持つておるにもかかわらず、大してその米の供出等に余りいい結果がなかつたんじやないかといふような点は、これは広く言われておるわけでござりますが、多少私は角度を変えて見ますと、今日の供出制度がかなり緩んでおるということは率直に認めますから、この点については又別の観方もあるうと存じますが、私は農業委員会にそういうふうな決定的な多くの批判がありますのは、占領中の強権供出でござりますね、農家の実状を或る程度無視したゾーブ供出といふような形で強制せられた、このあり方について農業委員会が相当強く活動をせられた、そのことが私は大きな意味で、この農業委員会がそのまま今度衆議院から提出されるべき農民の自主的と申しまずか団体は私はやはり必要だと考えております。そういう意味で、やはり農政一般を推進して行くべき農村活動をすべき農民の自主的と申しますが、農政活動は今日はとにかくあります。私が大きな問題が、やはり先ほど申しますように残つておると思うのでありますから、農政活動は今日はとにかく、ほかに団体がございませんから、主としてここでやつておるわけでござりますが、この点は十分検討の余地があ

○森田豊壽君 農業委員会に対しまして、私は、政府はこの委員会におきまして、しばらく米の供出に協力させたために選挙の期日を一月の十九日より七月の十九日に半年延ばすということとで、この前の国会で、そのときに私どもは米の供出に協力するという理由では延期は不賛成だ、そういうことを盾にして行つても、事実はそういうふうではないから不賛成だと率直に申しますて、取消しましてそれを削りまして、漠然と半年延したという現状であるわけでございます。而も米の供出制度は相当農業政策として、或る意味の転換時期に近付きつつあるのですからして、この際に供出の問題を強く農業委員会に要請しておりますのも、その任務は先ほどだん／＼なくなつて来るだらうという感じも起るのであります。従いまして、農業委員会といふものが、目的は農政活動であり、而も農民の利益代表機関だと銘を打つて、ことに提案されておるのであります。従いまして、農業委員会といふ政府といいたしましては、この代表機関といふ意味におきまして、利益代表機関といふ意味におきまして、一部改正に出でておりますけれども、幾分悪いところを有効的に使う、又この機能を發揮させるという意味におきまして切換えることにつきましては、農業委員会そのものをつと有効に直した程度であります。農業委員会法の改正といふ点も根本的ではないと私は考えるのであります。この点に対して将来農林大臣は、先ほどちらつと申されましたけれども、大いに研究すべきだということを言われましたが、この点を十分お考え下さいまして、農

業委員会そのものに反対するものでも何でもあります。併しながら、この程度のものでありますと同時に、将来農業団体の再編成と言いましても、農業政策の確立の上から行きまして、その際はいろいろ問題もすべてその際に解決するような方法をとつて頂かなければならんと思ふのであります。現在ありまする問題は、御承知のごとくいろいろの団体がありますが、そのほかに或いは食糧検査の問題、検査事務所の問題或いは統計事務所の問題その他幾多の問題があるのです。そして、農業政策の転換と申しまして、総合的に農業政策を打立てて行かなければならんと思われるのです。だから、そういう点から行きまして、この点に對しまして将来農林大臣は十分お考えを願ひまして、この点を推進して頂くようにお願いしたいと思うのであります。この点に対するお願いでありまするが、大臣の心構えだけを伺つておきたい。

しまして、なか／＼そぞ變革的なことをやるべきではないと私どもも考えますし、とにかく着実に一步々々農村農家の發展を促して行くためには、やはり現実の事態といふものを相當尊重してからなければならんということは申すまでもないと思つわけであります。その上に立ちまして、前両回政府もほぼ今回提案せられておりまする両案と同様な次善策として一部改正を提出をいたしておつたわけであります。それが国会の事情或いは会期の都合等によつて審議未了になり、而も農村各方面からやはりこの程度のものであつても次善策として国会の御賛成を願ひたいたいという強い希望が行はれておりますので、これはこれと/or、一応一つ是非この機会に次善策として成立を希望する、根本的には一つ先ほど申しまするよう十分検討いたしまして、できるだけ速かに成案を得たい、かように考えておるわけであります。